



モデル	GLA 200 4MATIC		GLA 180		GLA 220 4MATIC		GLA 250 4MATIC		Mercedes-AMG GLA 35 4MATIC		Mercedes-AMG GLA 45 4MATIC		Mercedes-AMG GLA 53 4MATIC*			
車両型式	3DA-247713M		5BA-247784M		DBA-156942		DBA-156946		4BA-247751M		CBA-156952		4BA-247754M			
排出ガス試験走行モード	WLTCモード ¹⁾		WLTCモード ¹⁾		JC08H+JC08Cモード		JC08H+JC08Cモード		WLTCモード ¹⁾		JC08H+JC08Cモード		WLTCモード ¹⁾			
原動機	654		282		270		270M20		260		133		139			
総排気量	1,949		1,331		1,595		1,991		1,991		1,991		1,991			
変速機	-		電子制御7速AT		電子制御7速AT		電子制御7速AT		電子制御8速AT		電子制御7速AT		電子制御8速AT			
駆動方式	四輪駆動(4WD)		四輪駆動(4WD)		四輪駆動(4WD)		四輪駆動(4WD)		四輪駆動(4WD)		四輪駆動(4WD)		四輪駆動(4WD)			
適合規制/認定レベル	デュレール車両車 平成27年度基準 排出ガス規制に適合		ガソリン車両車 平成27年度基準 50%低減レベルに適合		ガソリン車両車 平成27年度基準 75%低減レベルに適合		ガソリン車両車 平成27年度基準 75%低減レベルに適合		ガソリン車両車 平成27年度基準 75%低減レベルに適合		ガソリン車両車 平成27年度基準 25%低減レベルに適合		ガソリン車両車 平成27年度基準 50%低減レベルに適合		ガソリン車両車 平成27年度基準 25%低減レベルに適合	
排出ガス	適合規制/認定値															
	一酸化炭素(CO)	g/km		1.15		1.15		1.15		1.15		1.15		1.15		
	非メタン炭化水素(NMHC)	g/km		0.024		0.013		0.013		0.013		0.025		0.075		
	窒素酸化物(NOx)	g/km		0.025		0.013		0.013		0.013		0.038		0.025		
	粒子状物質(PM)	g/km		0.005		0.005		0.005		0.005		0.005		0.005		
適合規制レベル	H28年騒音規制に適合		H28年騒音規制に適合		平成10年規制に適合		平成10年規制に適合		平成10年規制に適合		平成28年規制に適合		平成10年規制に適合			
騒音	加速走行騒音(規制値)	db		-		76		76		76		76		76		
	定常走行騒音(規制値)	db		-		72		72		72		72		72		
	道路騒音(規制値)	db		76		73		73		75		76		80		
	道路騒音(規制値)	db		76		73		73		75		76		80		
燃料の種類	軽油		無鉛プレミアム・ガソリン		無鉛プレミアム・ガソリン		無鉛プレミアム・ガソリン		無鉛プレミアム・ガソリン		無鉛プレミアム・ガソリン		無鉛プレミアム・ガソリン			
燃料消費率 ^{*)}	燃費	km/L		14.1 ^{*)}		18.1 ^{*)}		14.1 ^{*)}		16.4		13.1		14.2		
	二酸化炭素(CO2)排出量	g/km		183		143		165		142		177		163		
	燃料消費率からの算出値	g/km		183		143		165		142		177		163		
	平成27年度燃費基準	20%向上達成		5%向上達成		+10%達成		-		+5%達成		-		-		
	令和2年度燃費基準	-		5%向上達成		-		-		-		-		-		
	令和12年度燃費基準	-		60%達成		-		-		-		-		-		
	燃費基準達成車 平成27年度							-		-		-		-		
	燃費基準達成車 令和2年度	-				-		-		-		-		-		
	燃費優良車 令和12年度	-				-		-		-		-		-		
	備考	個別区分番号: 0012.0014.0028.0028		個別区分番号: 0112.0114.0128.0128		-		-		個別区分番号: 0102.0104		個別区分番号: 0002.0004		-		
カーエアコン冷媒 ^{*)}	種類:R134a (GWP:1430)		使用量: 590g		使用量: 590g		使用量: 650g		使用量: 650g		使用量: 590g		使用量: 670g			
リサイクル	リサイクル設計の有無		有		有		有		有		有		有			
その他	グリーン購入法適合車		-		-		○		-		-		-			

■一酸化炭素(CO):
 排気、燃費、水に溶け込む気体で、凍結、ガソリンなど炭化水素を含む化合物が完全燃焼すると発生する。工場、事業場や自動車などから大気中に排出される。燃費基準値は「大気汚染防止法」及び「燃費基準法」等による排出基準、自動車騒音法の排出基準が定められている。

■窒素酸化物(NOx):
 燃料などの燃焼過程において、空気中の窒素と酸素が高温下で反応したり、燃料中の窒素が酸化されて発生する。工場、事業場等から排出されるが、自動車からも排出される。有害性が強く、汚染が激しい地域で生活している子供や高齢者を起こすといわれている。また、酸性雨の原因物質でもある。

■炭化水素(HC)、非メタン炭化水素(NMHC):
 炭素と水素から成る化合物の総称。炭化水素は、作業場の燃焼や労働者を含むにたが、労働安全衛生法で管理規制等が定められている。大気中で酸化された炭化水素は、強い紫外線を受けて光化学オキシダントを生成し、人体や植物に害を与える。尚、NMHCは、有害性がなく化学的に不活性のメタンを除いたものであり、有害性が低い炭化水素が炭化水素等の二次生成成分の類に属するために平成17年排出ガス規制から規制されている。

■粒子状物質(PM):
 大気中に浮遊する粒子状物質で、工場からの塵埃、ディーゼルエンジンの排気、粉塵、土埃などがある。ディーゼルの排出ガスの粒子状物質の成分のほとんどは燃料の燃焼灰の一部分と炭化水素であり、燃費に燃費と燃費が関係する。粒子状物質(SPM)は10ミクロン以下は呼吸器への影響があるとされている。

*1 燃料消費率は定められた試験条件のもとでの数値です。実際の走行時は、気象、道路、車両、運転、整備等の状況が異なりますので、それに依り燃料消費率が異なります。

*2 冷媒の環境影響度の低減(フロン排出抑制)における目標値/目標年度(GWP150/2023年度)。GWP: Global Warming Potential (地球温暖化係数)、大気排出量と、燃費時間関係。

*3 WLTCモードに基づく燃費消費率となります。WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響を受けにくい走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。

*4 JC08212(WLTC)燃費値を両方向の個別区分が、JC08燃費値を掲載。2021年4月1日以降、2020年度燃費達成基準をJC08燃費値で達成しているから2030年度燃費基準をWLTC燃費値で達成することが条件。

■ 本車両環境データの内容は、2021年03月17日現在の確定値となります。